

# 平成28年 第12回(平成28年10月5日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

## <議 事>

- 協議 ・平成28年度の教育委員会における点検及び評価について
- 報告 ・平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果について
- ・平成28年度8月定例会議の報告について

## 議事概要

### ○協議 ・平成28年度の教育委員会における点検及び評価について (担当課:教育総務課)

本市では、学校教育の根幹をなすものとして「学校教育ビジョン」を位置づけており、ビジョンの重点目標を教育委員会の点検・評価の対象としています。平成28年度の点検・評価を行うにあたり、第3次学校教育ビジョンの3つの方針に基づき、特に重点的に評価を行う項目を2つ選出しました。

#### 【重点評価項目】

重点目標1 確かな学力の定着 (アクティブラーニングを取り入れた授業づくり-ICTや少人数指導の活用-)  
重点目標4 学校教育力の向上 (幼保小中の連携を生かした教育「学びの一体化」の充実)

※事務局候補案である「重点目標6 四日市ならではの地域資源を生かした教育の推進」における博物館及び四日市公害と環境未来館との連携教育についても、その効果を検証する予定です。

今後、重点項目に係る施策の実施状況について、教育委員会が委嘱する四日市市教育施策評価委員が市内の学校を視察し、専門的・客観的な立場から指摘や提言を行います。また、教育委員と教育施策評価委員との懇談・協議を行い、点検及び評価を進めていきます。

## <委員からの主な意見>

- ・第3次学校教育ビジョンの中で3つの方針を示しているのので、その方針ごとに評価することも、1つの方法である。
- ・ICTの活用と少人数教育を両立している学校もあると思うので、1つの重点目標として考えた方がよい。
- ・昨年度から小学校、今年度からは中学校も「四日市公害と環境未来館」で体験的な授業を行っている。四日市の教育の特色をより充実させていくために、今後の方向性について議論することが必要である。

## [参考]

### 第3次学校教育ビジョン策定における方針

- ①連続性・系統性を重視した教育による「なめらかな縦の接続」の実現
- ②家庭、地域、関係機関等と連携した「地域とともにある学校づくり」の推進
- ③四日市の地域資源を生かした「ふるさと四日市にふさわしい学び」の実現

### 施策評価重点項目 事務局候補案

- ①重点目標1 確かな学力の定着 (ICTを活用した教育の充実・発展)
- ②重点目標1 確かな学力の定着 (少人数教育の効果的な活用)
- ③重点目標4 学校教育力の向上 (幼保小中の連携を生かした教育「学びの一体化」の充実)
- ④重点目標6 四日市ならではの地域資源を生かした教育の推進 (博物館・環境未来館の活用)

## 四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308

電子メール: [kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp](mailto:kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp)